学部 / 看護専門領域 / 看護の基本 科目コード:120202 基礎看護方法論 I Basic Nursing Skills I 担当教員 林 静子 中田 弘子 木森 佳子 田村 幸恵 田淵 知世 実務経験 単位数 開講年次 1年次前期 2 授業形態 講義・演習 必修・選択 必修 時間数 45 Keywords 看護共通 基本技術 学習目的・目標 【学習目的】 全ての看護実践場面に共通の基本技術について、その方法と根拠を理解するとともに実践できる 【学習目標】 1. 人間関係を構築し、対象を理解するための方法を知り、実践できる(コミュニケーション技術、観察技術) 2. 対象と看護職の安全を守るための方法を理解し、実践できる(感染管理 I・医療安全、ボディメカニクス) 3. 対象の生活環境を整える方法を理解し、実践できる(環境への援助) 4. 活動と休息を整える方法を知り、実践できる(活動と休息の援助技術) 5. 人間の身体の状態・生命徴候を把握するための方法を理解し、実践できる(観察技術) 授業計画・内容 П 内容 ガイダンス 1 1) 基礎看護方法論について 2) 看護技術とは コミュニケーション技術 1) 看護におけるコミュニケーションとは 2) 傾聴の技術 3) プロセスレコード (再構成) について 感染管理 I 1) スタンダードプレコーション 2) 手指衛生、防護用具の使用 ボデイメカニクス技術 7 1) ボデイメカニクスの原理 環境への援助 (1) 8-9 1) 健康な生活環境とは 10-11 活動と休息 (1) 1) 人間にとっての運動の意味 2) 体位変換 12 - 13環境への援助 (2) 1) 療養環境のアセスメントと病床の整え 14-17 観察技術 (1) 1) 看護における観察とは 2) 主観的情報と客観的情報 3) バイタルサイン(呼吸・脈拍・体温・血圧)の測定 18-21 活動と休息 (2)

1) 活動のアセスメントと援助技術(歩行、車椅子・ストレッチャーへの移乗・移送)

2) 人間にとっての休息の意味

1) 看護のための観察の視点

観察技術 (2)

22-23

3) 睡眠と安楽のアセスメントと援助

教科書	茂野香おる編集:系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護技術 I 、医学書院 任 和子 編集:系統看護学講座   専門分野 I 基礎看護技術 II 、医学書院 任和子,秋山智弥編集:根拠と事故防止からみた   基礎・臨床看護技術、医学書院
参考図書等	
評価指標	授業への参加状況10%、レポート課題20%、筆記試験70%で評価する。
関連科目	看護学概論 基礎看護方法論Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ等
教員から学生への メッセージ	あらゆる看護場面に共通の基本技術を学びます。看護の技の基盤をつくっていきましょう。